

令和 8 年度岡山県図書館協会総会議事録

日時：令和 8 年 6 月 22 日（月）10:30～12:00

場所：岡山県立図書館 2 階多目的ホール

出席 個人 27 施設会員 10

委任状 個人 175 施設会員 33

1 開 会

- ・定数確認

出席者と委任状が構成員（個人・施設会員計 354）の半数以上のため会は成立。

- ・小林会長あいさつ

2 令和 8 年度役員の変更〔資料①〕

- ・資料に沿って事務局から説明

3 議長選出

- ・小林会長が議長に選出

4 議 案

（1）令和 7 年度事業報告・収支決算報告・監査報告〔資料②③④〕

- ・資料に沿って事務局から説明
- ・津山市立図書館長 菊入監事が監査報告

承認

（2）令和 8 年度事業計画（案）・収支予算（案）〔資料⑤⑥⑦⑧〕

- ・資料に沿って事務局から説明

承認

質問：研修助成金について、令和 7 年度は予算額に対して決算額が小さくなっているが令和 8 年度も同額の予算が付いている。研修参加等の制度の周知等を考えているか。

回答：なかなか申請の手が挙がらない状況があり、今後ホームページ等で積極的に周知し、助成が増えるようにしていきたい。本日事業計画案の中で研修助成について説明させていただいたのもその一環であり、積極的な活用をお願いしたい。

質問：個人会員が少しずつ減少しているが、協会の PR につながるパンフレット等を作成できればよいのではないかと考えている。予定や考えがあれば聞かせてほしい。

回答：ご指摘通りの状況のため、積極的に広報していきたい。チラシやポスターは検討段階だが、皆さんの目に留まるようなものができればと考えている。

質問：施設宛には主にメールで連絡が行っているのかと思うが、各会員にもホームページ以外にメール等で一斉に直接情報が届くようにできればよいのではないか。

回答：ご指摘の通り施設会員宛には主にメールで連絡をしているが、個人会員宛についてはあまり進んでいない状況である。個人会員についてはメールアドレスの変更等で届かなくなってしまうと管理の難しい面があるが、直接情報が届いた

方が利用喚起にもなると思われるため進めていきたい。

質問：県内の図書館の状況やニュース、採用情報等について、会員に直接届くようになれば入会のメリットにもなったり、人材確保の一助になったり、コミュニケーションにもつながると思うが、そのための方法や意見があれば教えてほしい。

回答：個人会員が情報を直接入手することが難しい状況にあるのは先の回答の通りなので、今後有効な方法について検討していきたい。

質問：予算の予備費内に令和13年の80周年事業のための積立が入っているが、予備費に入っていると1年あたりいくらずつなど決まっているのかが見えにくい。前回の70周年の際には毎年一定額を積み立てていたと記憶している。また、どういった事業をするのか何か決まっていることがあるか。

回答：現段階では何も決まっていない。来年度あたりから始動していく予定であり、その際に積立についても額を定めて提示していくことになる。

指摘：事業計画の案の中で理事会や総会の内容として役員を選出が議案に入っているが、議案ではなく報告ではないか。

回答：ご指摘の通り役員の変更と記載するべきところであり、失礼した。

意見：個人会員へのお知らせの仕方について、先ほどの質問にあったような一斉送信する仕組みが実現するのであれば、会員が他の会員にお知らせしたい内容などがある場合に利用できるとありがたい。県教委が運用している「岡山県社会教育主事・社会教育士ネットワーク」はLINEのオープンチャットグループという機能を使っている。社会教育関係の研修等のお知らせや情報交換に使われており、参考にしてほしい。

(3) その他

意見なし

5 報 告

(1) 研究奨励金について

- ・1件申請があったが、先の理事会で交付は不相当と決定したことを報告。

(2) 企画委員の変更について〔資料⑨〕

- ・資料に沿って事務局から説明

6 そ の 他

質問：研究奨励のこれまでの研究成果の蓄積が協会にはないと聞いている。申請者の意向にもよるかもしれないが、何らかの形で研究成果を協会員に共有するようなことはできないか。

回答：過去のものについては申請者の了解を得るのが難しいが、今後の申請については申請の際に公開の可否を伺うなどすれば可能かもしれない。この研究奨励は図書館振興に関わってくるので、そうしたことができればよいと考えており、検討していきたい。

意見：日本図書館協会の認定司書制度は論文掲載の実績も認定の対象にしているので、きちんと記録が残っていくような研究であれば、査読の有無等難しいところはあるが、こういうところで発表した論文も対象になるのではないかと思うので、研究者の実績といった意味でも進めていっていただきたい。

告知：日本図書館協会では石川で全国図書館大会が行われるので研修参加助成も利用して是非参加してほしい。また、文科省の有識者会議で学校図書館の今後の在り方について報告が出ているが、それに伴って望ましい基準や学校図書館ガイドラインを改訂する動きがあり、日本図書館協会では望ましい基準を考えるオンラインのワークショップの参加者を募集しているので関心のある方は参加していただきたい。その他日本図書館協会ではいろいろと活動しているため、ホームページ等で見ていただきたい。

7 閉 会